

## ガーナナショナルデー開催

現在開催中の 2005 年世界万国博覧会において 6 月 30 日にガーナ共和国ナショナルデーが開催されます。「天然資源の持続的な開発ー富の創造の鍵」が、ナショナルデーのテーマです。

ガーナ共和国ナショナルデーの 4 つのメインテーマ

1. カカオがチョコレートやその他の製品に加工されるまで
2. 王家や特別な機会に身につける、色彩豊かなガーナの伝統的な織物ケンテ
3. エコツーリズム
4. 日本とガーナの友好の父野口英世博士



### ガーナの位置と気候

ガーナは北にブルキナファソ、東にトーゴ、西にコートジボワールにそれぞれ国境を接し、南は大西洋に面しています。イギリスの植民地時代はゴールドコーストと呼ばれたガーナは、サブサハラで初めて 1957 年独立を果たしました。ガーナは、かつてのガーナ帝国から名づけられ、この帝国から現在のガーナ国民の祖先が移住してきたと考えられています。総面積は 92,100 平方マイル (238,537 平方キロメートル) です。

気候は熱帯気候ですが、気温は季節や高度により差があります。4 月から 6 月までと 9 月から 11 月までが、北部は 3 月から 9 月までが雨季となります。平均年間降雨量は北部では 40 インチ (1,015 ミリ)、南東地方では 80 インチ (2,300 ミリ) です。北部では 12 月から 3 月まで北からハマタンとよばれる乾いた風によって、湿度が下がり日中は暑く夜は涼しくなります。南部では、1 月にこのハマタンの影響を受けます。ほとんどの地域で、温度は 3 月に最高を 8 月に最低を記録しま

す。年間平均気温は 30 度です。

## 経済

天然資源に恵まれたガーナは、国民一人当たりの生産高が他の資源の少ない西アフリカの国々の約 2 倍にもなります。金、木材、観光業、カカオが主要な外貨獲得品目です。主要な産業は農業で GDP の 36% を占め労働人口の 60% が、小規模農場で農業に従事しています。ガーナ政府は、財政政策の引き締め、民営化の促進、社会福祉の充実に力を入れています。



## ナショナルデーのハイライト

### 1. 6月29日

愛知万博フレンドシップ町一宮町との交流事業とファッションショー（一宮町文化会館）

### 2. 6月29日 5:30 pm

ガーナダンスアンサンブルによるNHKテレビでのプレゼンテーション

### 3. 6月30日 11:00 am

エキスポホールにおける公式セレモニー。万博賓客は、ガーナ共和国通産大臣アラン・チェレマテン。

式典に続き、ガーナダンスアンサンブルによるパフォーマンスと、ガーナでも人気の高い服飾会社リズドンファッションハウスによってデザイン製作された、ガーナ民族服のファッションショーが一宮町の人々のモデルにより行われます。

### 4. ガーナブースでは、チョコレートの実演が、イベントステージでは、チョコレートに関するクイズショー、ガーナダンスアンサンブルとガーナ大使館在日ガーナ人のガーナ伝統音楽、及び現代音楽の演奏が予定されています。

5. イベントステージでは、上記の2つのグループによるパフォーマンスが7月1日から3日まで続いて行われる。また7月1日には、ガーナダンスアンサンブルは、UNデーを祝って、午前10時からUNパビリオンにおいてパフォーマンスを披露します。



### ガーナダンスアンサンブルのプロフィール

1962年にガーナの初代大統領によって設立されたナショナルダンスカンパニーは、ガーナ大学アフリカ研究所J. H. エンケティア教授と同研究所のアーティストリックディレクター、A.マウエレ・オポク教授によってガーナダンスアンサンブルが設立されたことでその活動は最盛期を迎えました。現在のアーティストリックディレクター、F. ニーヤテは1976年以来レパートリーを広げ、伝統的な舞踊と近代ダンスとをミックスさせたアフリカ舞踏や、ダンス演劇製作に携わっています。

ガーナダンスアンサンブルは国立劇場にその活動拠点を置き、世界各地で絶大な賞賛を受けメディアの高い評価を得ています。古くから伝わる民謡と現代のダンスのスタイルを結びつけた芸術的なダンスとリズムカルなパーカッション、甘美なメロディーで、アンサンブルはガーナを代表するグループとなっています。

アンサンブルはフランス、アメリカ、デンマーク、韓国、日本、カタール、インドネシア、ドイツ、ジンバブエ、アンゴラなど世界各地で、スタンディングオベーションを受けています。

今回のエキスポでは次のようなパフォーマンスを披露します。

1. クパンロゴ  
首都アクラの地域ガ族の伝統舞踊。演劇風な表現と、若者に人気のある音楽が特徴でダンスにも適した音楽。
2. アヘンゴロ  
アカン族のお祭り、儀式を表したパフォーマンス。このダンスは、一族、地域の父としてのチーフに対する人々の忠誠をあらわしている。
3. ゴンジェミュージック

ゴンジェは、一弦の弦楽器でソロで演奏されたり、他のゴンジェ奏者と演奏しながら歌ったりする。ゴンジェ奏者の歌は王やその他の人々を讃える歌が多い。

#### 4. その他

アドワ、タカイ、バマヤ、シクリ、アジアなど

#### ガーナ大使館在日バンドプロフィール

ガーナ大使館在日バンドはジェンベドラム、ドウドウムダドラム、ドンドのような、伝統楽器と、ギターやキーボード、電子ドラムなどの現代楽器の高度な演奏技術を持つガーナ人のアーティストで構成されたバンドです。伝統音楽を、現代的なアップビートな音楽と組み合わせることで、様々な種類の音楽に共感を与える、調和の取れた新しいアフリカ音楽を創り出しています。



1998年、アサンテ・プラン・オブ・ジャパンによって結成された当バンドは、日本全国の音楽祭、文化祭で演奏し人気を博しています。今年5月には、エキスポガーナスタンドスペシャルイベントデーでもそのパフォーマンスを披露し喝采を浴びました。

演奏ツアーに加え、日本全国の学校でワークショップを開催しています。

ナショナルデーではソマジャ、アデウェミ、シカ、アサフォ、A B C D、レペテ、クロエンクロなどを演奏する予定です。